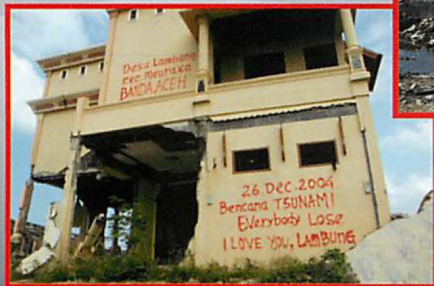


●DVD/VHS ●上映時間16分
●価格¥38,000(本体)

スマトラ島沖地震と大津波

— バンダアチエの被害に学ぶ —

2004年12月26日、インドネシアのスマトラ島沖でマグニチュード9を超える超巨大地震が発生。最大で30メートル(ビル10階を超える)の大津波がスマトラ島北部を襲いました。この津波の被害はインドネシアを含むインド洋沿岸に広がり、死傷者・行方不明者30万人、被災者500万人と云われる未曾有の大災害となりました。



津波発生3カ月後、私たちは取材のため現地を訪れました。体験者のインタビューや、氾濫した町の光景は凄まじく、津波の破壊力を思い知らされます。地震国である日本。このスマトラ島沖地震は、過去の東海・東南海・南海地震に非常に近いものと云われています。

企画・制作



株式会社 教配

●本社

〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-7 (朝日ビル)

TEL(03)3571-9351(代) FAX(03)3574-1376

●関西支社

〒550-0005 大阪市西区西本町1-13-38 (西本町新興産ビル)

TEL(06)6536-4693 FAX(06)6536-4693

スマトラ島沖地震と大津波

— バンダアチェの被害に学ぶ —

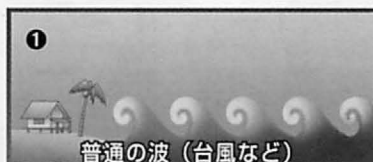
スマトラ島沖地震(2004年12月26日現地時間、朝8:00頃発生震源域約900キロメートル)はマグニチュード9とも9.4ともいわれ、阪神淡路大震災の1600倍に相当する巨大地震となりました。プレートがずれて発生する地震であり、日本の東海・東南海・南海地震の性質に非常に近いものがあると云われており、まさに地震国である日本が教訓とするものなのではないでしょうか。

津波の原理

地震によって海底が隆起したり沈降したりするのに伴い、その上の海面の高さが変化し震源地を中心に波が四方に広がります。これが津波です。

① 台風などで起きる普通の波

波長が数メートルと奥行き短い波が連なっています。
波の周期も短いので陸に打ち寄せるとすぐ衰えます。



② 地震で起きる波(津波)

津波は波長が数千メートル以上、周期は数十分と長いため、津波は陸の奥まで侵入しその水位はなかなか低くなりません。波の背後には大量の水があり、沿岸に上陸すると早い流れとなって押し寄せてくるのです。



バンダアチェを襲った津波



スマトラ島北端にあるバンダアチェでは、当日の朝、震度5の揺れがありました。地震による被害は少なく、地面の揺れが収まるとすぐにいつもの生活に戻りました。津波を伴う巨大地震の被害を受けたのは100年以上前に遡り、地元の人々に津波の記憶はなく、人も街も地震と津波に対して無防備となっていました。バンダアチェ市内では、海岸線から4キロメートル先まで津波が達し、川を遡って、さらに内陸へ押し寄せ、三度にわたる津波の直撃を受けたのです。港に停泊中の漁船も押し上げられ、凶器となって人や建物を襲いました。街は破壊的な被害を受け、およそ20万人いた住民のうち6万1千人が津波の犠牲となりました。

バンダアチェの被害に学ぶもの

災害後、バンダアチェをはじめとする被災地には国際的な援助が行われ、住宅建設など住民の生活再建が図られています。さらに防波堤工事や津波の被害を防ぐためのマングローブの植樹もすすめられています。しかし、再び人々の記憶から大津波の脅威が消えることがあれば、同じ様な災害が繰り返されるでしょう。津波の脅威に私たちはどのように立ち向かえば良いのか。バンダアチェの被害の様子は、その手掛かりを与えてくれるかもしれません。



(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101